

経済学科 DP

経済学科は、経済学を基盤に、経営・起業や公共性の視点を取り入れ、持続可能な社会の構築とウェルビーイングの実現に主体的にかかわることができる人材の育成を目指している。経済学的視点から社会課題を分析し、望ましい経済・公共政策を提案できる知的基盤を養成するとともに、変化する社会の中で、女性一人ひとりがしなやかにキャリアを切り拓き、多様な生き方を自らデザインできる力を備えた女性を養成する。そのため、以下の能力の修得を教育上の目標とする。

DP1 さまざまな経済的・社会的課題を分析するための経済学の基礎的な知識・技能を身につける。【大学 DP 1】

DP2 課題に関する情報を多様な手段を組み合わせて収集できる。【大学 DP 2】

DP3 自分の考えをアカデミック・ライティングの方法に則って、論文・レポートとして表現することができる。【大学 DP 2】

DP4 経済学を基盤に、経営・起業や公共性の視点を取り入れ、さまざまな経済的・社会的課題に対し望ましい政策を提案できる。【大学 DP 1・2】

DP5 他者の意見を傾聴し、それに位置づけながら自らの意見を述べ、目的達成のために仲間と協働することができる。【大学 DP 2・3】

DP6 社会の変化に柔軟に対応し、自らのキャリアを前向きに切り拓き、多様なライフキャリアをデザインできる。【大学 DP 3・5】

DP7 自己の利益だけでなく社会や自然への影響を考えながら、地球レベルの視野をもって、持続可能な社会の構築とウェルビーイングの実現に主体的にかかわることができる。【大学 DP 4・5】